



直接体験の勧め [生き抜く力の育成]

校長 菊谷 俊一

7月に入りました。昨年度設置していただいた空調機器のおかげもあり、快適な教育環境の中で子どもたちは、1学期の学習のまとめや夏休みの準備等に頑張っています。

本年度は、新型コロナウイルスによる臨時休業中の時数確保及び確かな学力の定着を図るため、7月21日～7月31日までの期間、1日3時間の授業を実施することになりました。夏休みは8月1日～8月31日までとなります。

さて、子どもたちを取り巻く社会の変化等が急激に進んでいます。大人として、このような社会に主体的に対応し、豊かな心をもって、たくましく生き抜く力、すなわち、思いやりの心をもって、自ら考え、自分の行動を自分で判断し、決定し、実行できる子どもたち育てていかなければなりません。

そこで大切になってくることは、[生き抜く力]の育成に必要な基礎となる自然や社会の現実に触れる直接体験を通して、感動したり、新しい発見をしたり、相手の気持ちになって考えたり、協力したり、我慢したりする気持ちを育むことです。体験は、子どもの成長の糧であり[生き抜く力]をはぐくむ基盤となっています。

しかしながら、本年度は、新型コロナウイルスの影響で多くの体験活動の場が自粛されてきました。学校でも生活科や特別活動、総合的な学習の時間などを中心に、他の教育活動においてもこの「体験活動の充実」を図ってきていますが、例年のようにとはいきません。

実は、直接体験の機会と場は、家庭や地域に多くあるもので、特に、夏休みのように長期にわたる休業日は、普段できない直接体験ができる絶好の機会です。つきましては、新型コロナウイルス対策を十分とっていたきながらも、貴重な体験の機会をもつていただけたら幸いです。



夏休み中にいろいろ体験を計画される際には、それをより豊かな体験にするために、親として二つのことを心がけてほしいと思います。

第一には、親が率先して行動することです。親子で活動することで、家族の絆を深めることができます。その中で、感動したり、疑問に思ったこと、新しく発見したことなどを話し合ったりすることが大切です。

第二には、子どもの主体性・個性を大切にすることです。体験活動は、ただ単に体験の機会を与えればよいというものではありません。対象に対して子どもが自発的にかかわり、しかも、試行錯誤しながら、自己決定できるような体験を大切にしたいものです。親がすべてお善立てし、子どもが親の言うとおりに動くだけでは、本当の体験にはなりません。

そのためには、安全に配慮しながら「見守る」姿勢を大事にしていく必要があります。子どもは体験をとおして子どもなりに自信をもち、その自信が主体的で個性的に生きる原動力にしていくことと思います。

今年の夏休みには、少し時間割いていただき、子どもとともに直接体験をとおして、子どもを見つめる機会とすると同時に、日常の子どもの生活状況をいろいろな角度からぜひ考えてほしいと思います。



**第1回小中一貫教育推進協議会
が本校で実施されました。**

6月15日(月)に冠岳小・生冠中の先生方に全学年の授業の様子を見てもらい、次に、体育館で今年度の小中一貫教育の方針について共通理解をしました。



小中一貫教育でめざす子ども像の具体的な姿

- ① ふるさとを誇りに思い、他者と協働して諸活動に取り組める子ども
- ② 自分の考えをもち、夢や希望に向かって学び続ける子ども
- ③ 周りのことを考え、思いやりのある行動ができる子ども
- ④ 困難を乗り越えられる気力・体力をもった子ども

この実現のための具体的な方策を協議しました。今後も三校で協力して、児童・生徒の教育活動に取り組んでいきます。

**かかし作りについて講話を
聞きました！**

今年は新型コロナウイルスの影響で生福かかし祭りのが中止となりました。しかし、本校5年生は、「生福のまちを元気にしたい」という想いで製作の計画を立てました。そこで、まちづくり協議会の木場会長にお来いただき、これまでのかかし祭りの経緯について講話をいただきました。どんな力作ができるか楽しみです。



一家庭一家訓掲示しました。

今年度の一家庭一家訓が全戸数揃いました。項目は様々でしたが、ほぼ9割が昨年と変更してあり、新たな意気込みを感じました。中には、「物は定位置に戻す」とあるように表現の工夫がみられるものもありました。全家庭分階段下に掲示してありますのでご覧ください。

今年一年家庭で協力して取り組んでいきましょう。



☆伝統の円形花壇の花植え☆

体育館前にある円形の花壇に6年生がマリーゴールドの花を植えました。6年生の特権とはいえ、100近い苗を定植するので、苗を傷めないように、間隔を詰めすぎないように考えて作業をしました。よく見ると「昭和58年3月・第36回卒業生」の文字があり、おそらく「戌年・亥年」の先輩方の卒業記念花壇のようです。梅雨が明け、夏の日差しが本格化すると、鮮やかな色合いを見せてくれるでしょう。地域の皆様方も是非ご覧ください。



**P T A 主催水難救助法研修
会が実施されました。**

6月13日(土)に夏休みのプール開放に向けてのPTA保体部主催水難救助法研修会が実施されました。全員受講していただきたいということで毎年案内をしています。今日は17名の保護者が参加されました。子どもたちの命を守るために、人工蘇生法とAEDの使用法を学びました。真剣に実技に臨まれていました。



🦀7月の行事予定🌸

1 学校の夏季休業中の授業について

- ① 21日(火)～30日(木)
 - 3時間授業 ☆11:30下校
 - ※ 給食なし
- ② 31日(金) 1学期終業式
 - ※ 給食なし ☆11:40下校

2 P T A プール開放関係

- ① 18日(土) プール掃除(第1班)
- ② 21日(火)～31日(金)
 - プール開放(13:30～15:00)
- ③ 25日(土) プール掃除(第2班)



校内水泳発表会の様子

※ 生福小学校ブログ「伸びゆく若木」を常時更新しています。是非、ご覧ください。

